

各位

「インバウンドビジネス支援における株式会社アプラスとのビジネスマッチング提携について」

京都北都信用金庫(理事長 森屋松吉)は、株式会社アプラス(大阪市浪速区 代表取締役社長 清水 哲朗)とビジネスマッチング提携を締結し、事業者様のインバウンドビジネス支援を目的に、キャッシュレス決済サービスの導入サポートを開始いたします。

わが国では 2020 年の東京オリンピックや 2025 年の大阪・関西万博を控え、訪日外国人観光客は都市部を中心に増加しています。

京都府北部(南丹・中丹・丹後地域)においても、76 千人を超える訪日外国人観光客が年間に宿泊し、下表のとおり中国、韓国、香港、台湾で 57 千人、74.4%を占める状況です。

京都府北部の外国人宿泊客数(平成 30 年)※¹

(単位:人)

外国人宿泊人数	中国	香港	台湾	韓国	米国	豪州	英国	仏国	タイ	シンガポール	マレーシア	他・不明	合計
南丹	1,019	2,141	2,812	1,073	885	213	119	158	256	332	87	2,003	11,098
中丹	6,903	668	1,990	1,074	701	104	213	154	220	82	23	3,620	15,752
丹後	6,887	7,515	23,068	2,144	1,673	483	175	580	1,202	631	242	5,477	50,077
計	14,809	10,324	27,870	4,291	3,259	800	507	892	1,678	1,045	352	11,100	76,927
割合	19.3%	13.4%	36.2%	5.6%	4.2%	1.0%	0.7%	1.2%	2.2%	1.4%	0.5%	14.4%	-

今回導入支援するキャッシュレス決済サービスは、東アジア各国の Pay ブランドに対応しているのが特徴となっており、Alipay(中国本土)、WeChat Pay(中国本土)、AlipayHK(香港)、JKOPAY(台湾)、kakaoPay(韓国)に対応し、今後もアジア各国の Pay の追加を予定しています。

また、au PAY、d払い、LINE Pay、メルペイ、PayPay といった、国内の主要な Pay ブランドにも対応しており、国内外のキャッシュレス決済の一括導入が可能となります。

京都北都信用金庫では、訪日外国人の誘客の為のインバウンドビジネスの対策として、各国に対応したキャッシュレス決済サービスの導入が有効と捉え、株式会社アプラスと提携し、アジア各国や国内の主要な Pay に対応したキャッシュレス決済導入のための事業者様へのビジネスサポートを通じて、地域における訪日外国人消費額の増加による地域経済の活性化に貢献してまいります。

■ビジネスマッチングによる取扱い決済サービス

国内決済サービス	au Pay、d払い、LINE Pay、メルペイ、PayPay
海外決済サービス	Alipay、WeChat Pay、kakaoPay、AlipayHK、JKOPAY

以上



※¹ 出所: 京都府商工労働観光部 京都府観光入込客調査報告書(平成 30 年)より